Canon

困ったときには 2

1 3

基本操作ガイドは、3 冊構成です。
必ず1本体操作ガイドの「⚠安全にお使いいただくために」をお読みください。

大判プリンタ
imagePROGRAF
iPF6300/iPF6350

基本操作ガイド

本体操作 1

困ったときには 2

プリンタを運ぶときには 3

プリンタドライバインストール

ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

こんなときには

ここでは、トラブルが発生した場合の対処法について説明します。

用紙に関するトラブル

症状	原因	処置
ロール紙が給紙口に入らない	ロール紙がカールしています。	カールを直して、ロール紙をセットし直します。
	給紙口に用紙がつまっています。	つまっている用紙を取り除きます。 (→2 ロール紙がつまったときは) (→2 カット紙がつまったときは)
	ロール紙が給紙された状態で無理にロール紙を引き抜いてしまい、[給紙口]が閉じてしまっています。	ロール紙を取り外し、給紙口を開きます。 (→1 ロール紙をプリンタから取り外す)
カット紙をセットできない	給紙元の選択が間違っています。	[用紙交換]キーを押して、給紙元を選択します。
用紙をきれいにカットできない	用紙のカット位置の端部が折れ曲がっています。	用紙の端部の折れ曲がりを直します。
	カット時に用紙のカット位置の端部が浮き上がっています。	用紙を正しくセットし直します。
	[カッターユニット]でカットできない用紙を使用しています。	[操作パネル]のメニューで[ｶｯﾄﾓｰﾄﾞ]を[ﾕｰｻﾞｰｶｯﾄ]に設定し、印刷後にロール紙をはさみなどでカットします。 (→電子マニュアル「ロール紙のカット方法を設定する」)
	[操作パネル]のメニューで[ｶｯﾄ ｽﾋﾟｰﾄﾞ]が正しく設定されていません。	[操作パネル]のメニューで[ｶｯﾄ ｽﾋﾟｰﾄﾞ]の設定値を変更してください。 (→1 メニューマップ)
用紙がカットされない	[排紙口]付近の異物に印刷物が引っ掛かり、印刷物が浮き上がったため、[カッター]が用紙の下を通過しました。	[排紙口]付近の異物を取り除き、印刷物が水平に排紙されるようにします。
	プリンタドライバの[オートカット設定]で[なし]または[カットラインを印刷]を選択しています。	プリンタドライバの[オートカット設定]で[あり]を選択します。
	[操作パネル]のメニューで[ｶｯﾄﾓｰﾄﾞ]が[ｲｼﾞｪｸﾄｶｯﾄ]または[ﾕｰｻﾞｰｶｯﾄ]に設定されています。	[ｶｯﾄﾓｰﾄﾞ]が[ｲｼﾞｪｸﾄｶｯﾄ]に設定されている場合は、[用紙カット]キーを押して用紙をカットします。 [ｶｯﾄﾓｰﾄﾞ]が[ﾕｰｻﾞｰｶｯﾄ]に設定されている場合は、ロール紙をはさみなどでカットします。
用紙先端にくぼんだような跡が付く	プリンタにロール紙をセットしたまま長時間印刷しないと、次回ロール紙に印刷するときに、用紙の先端にくぼんだような跡が付く場合があります。	印刷品質を特に重視する場合は、[ﾛｰﾙ退避時ﾌﾟﾚｶｯﾄ]で[ｵﾝ]または[自動]を選択し、印刷開始前に用紙の先端を自動でカットすることをお勧めします。 (→1 メニューマップ)
用紙後端部に帯状のローラ跡が付く	[手差し前面給紙口]の用紙に印刷した後、[OK]キーを押さずに、用紙を取り外しました。	メッセージに従って[OK]キーを押し、用紙を取り外してから、[OK]キーを押します。
		ローラに付着した汚れを拭き取ります。 (→2 用紙が汚れるときは) (→電子マニュアル「用紙押さえを清掃する」)
余白が多い	カット不良や排紙不良を防ぐために、ロール紙が規定の長さ送られてカットされました。	正常な動作です。

印刷が開始されない

症状	原因	処置
操作パネルのデータ受信ランプが点灯しない	プリンタの電源が入っていません。	電源コードがしっかり奥まで接続されていることを確認します。[電源]キーを押して、プリンタの電源をオンにします。
	プリンタドライバでプリンタが選択されていません。（プリンタはスリープ状態です。）	Windowsの場合は、印刷ダイアログボックスの[プリンタの選択]や[プリンタ設定]でプリンタを選択し、印刷し直します。
		Mac OS Xの場合は、[プリンタ設定ユーティリティ]（または[プリントセンター]）でプリンタを選択し、印刷し直します。
	印刷ジョブが一時停止になっています。（プリンタはスリープ状態です。）	Windowsの場合は、以下の手順で一時停止を解除します。 1.[プリンタとFAX]（または[プリンタ]）ウィンドウのプリンタのアイコンを選択します。 2.[ファイル]メニューから[一時停止]を選択してチェックを外し、一時停止を解除します。
		Mac OS Xの場合は、以下の手順で一時停止を解除します。 1.[プリントとファクス]（OSのバージョンによっては[プリンタ設定ユーティリティ]）を開きます。 2.プリンタを選択し、[プリンタ]メニューから[ジョブを開始]を選択し、一時停止を解除します。
印刷データを送信してもプリンタが動かない	[操作パネル]のメニューで、[印刷の一時停止]が[ｵﾝ]に設定されています。	[印刷の一時停止]を[ｵﾌ]に設定します。 （→電子マニュアル「印刷を一時停止状態にする」）
	プリンタの[出力方法]で、[ボックス保存]を選択して印刷しました。	ハードディスクに保存したジョブを印刷します。 （→電子マニュアル「保存したジョブを印刷する」）
	印刷ジョブが保留ジョブになりました。	保留ジョブを操作して、印刷します。 （→電子マニュアル「保留ジョブを操作する（印刷、削除）」）
ディスプレイに[ｲﾝｸ充填中です。]と表示された	プリンタの動作中に、強制的に電源を切ってしまいました。	インクの充填が完了するまでお待ちください。インクの充填は、12分程度かかる場合があります。
ディスプレイに[撹拌中です。]と表示された	インク撹拌動作が実行されています。	インク撹拌動作が終了するまでお待ちください。 撹拌の動作時間は、電源オフ状態の経過期間により異なります（約30秒～約2分）。

プリンタが途中で停止する

症状	状態	処置
ディスプレイにエラーメッセージが表示される	印刷中にエラーメッセージが表示されます。	エラーメッセージを確認し、必要な処置を行います。 (→ 2 エラーメッセージ一覧)
	印刷中にロール紙がなくなり、後端をテープで止められているロール紙が搬送できずに止まっています。	使い終わったロール紙を取り除き、新しいロール紙に交換します。 (→ 1 ロール紙をプリンタから取り外す) (→電子マニュアル「ロール紙をロールホルダーから取り外す」) (→電子マニュアル「ロール紙をセットして印刷する」)
用紙が白紙で排紙される	ロール紙の先端が切り揃えられました。	[操作パネル]のメニューで[先端ﾌﾟﾚｶｯﾄ]が[ｵﾝ]または[自動]に設定されている場合は、ロール紙の先端が切り揃えられることがあります。 (→電子マニュアル「ロール紙の先端を自動でカットする」)
	プリントヘッドのノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、プリントヘッドの状態を確認します。 (→電子マニュアル「ノズルのつまりをチェックする」)
	ご使用のプリンタに合っていないプリンタドライバから送信された印刷ジョブを受信しました。	ご使用のプリンタに合ったimagePROGRAFプリンタドライバで印刷し直します。
	プリンタが故障しています。	キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

印刷品質のトラブル

症状	原因	処置
印刷がかすれる	用紙の裏面に印刷しています。	用紙の表面に印刷します。
	プリントヘッドのノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、ノズルのつまりを確認します。 （→電子マニュアル「ノズルのつまりをチェックする」）
	インクタンクを取り外したままプリンタを放置したため、インク供給部にインクがつまっています。	インクタンクを取り付けた状態で24時間以上経過してから、[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B]を実行します。 （→2印刷がかすれるときは）
	[上カバー]内部に、つまった用紙の紙片が残っています。	以下の手順で、[上カバー]内部に残っている紙片を取り除きます。 1. [上カバー]を開いて、[プラテン]上に[キャリッジ]がないことを確認します。 2. [上カバー]内部に残っている紙片を取り除きます。 （→2ロール紙がつまったときは） （→2カット紙がつまったときは） 3. [上カバー]を閉じます。
	用紙をカットするときに、インクが乾燥していません。	[操作パネル]のメニューで[用紙詳細設定]の[ﾛｰﾙ紙乾燥時間]の設定時間を長くします。 （→1メニューマップ）
	プリンタドライバの[詳細設定モード]の[印刷品質]の設定が[標準]または[速い]の場合、印刷がかすれることがあります。	プリンタドライバの[詳細設定モード]の[印刷品質]で、[最高]または[きれい]を選択し、印刷します。 [速い]または[標準]が選択されている場合は、[最高]または[きれい]と比較して、印刷にかかる時間と消費インクは少なくなりますが、印刷品質が低くなります。 （→電子マニュアル「印刷するときに優先する要素や色を設定して印刷する」）

症状	原因	処置
プリントヘッドが用紙にこすれる	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタにセットした用紙の種類が合っていません。	プリンタドライバで指定した用紙の種類に合った用紙をプリンタにセットします。 (→1ロール紙をプリンタにセットする) (→1カット紙をプリンタにセットする)
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタにセットした用紙の種類に合わせます。 1. [ストップ]キーを押して、印刷を中止します。 2. プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。
	用紙が正しくセットされていないため、用紙が波打っています。	用紙をセットし直します。 (→1ロール紙をプリンタにセットする) (→1カット紙をプリンタにセットする)
	[操作パネル]のメニューでプリントヘッドの高さが低く設定されています。	[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ高さ]を[自動]に設定します。 (→電子マニュアル「用紙のこすれや画像のぼやけを改善する(ヘッド高さ)」)
	厚い用紙や、インクを吸収するとカールしたり波打ちが起こりやすい用紙に印刷しています。	厚口コート紙のように紙ベースの用紙の場合は、[操作パネル]のメニューで[吸着力]を[やや強い]または[強い]に設定します。それでもこすれる場合は、[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ高さ]を現在の設定値より高く設定します。 (→電子マニュアル「用紙の吸着力を変更する(吸着力)」) (→電子マニュアル「用紙のこすれや画像のぼやけを改善する(ヘッド高さ)」)
		トレーシングペーパー(CAD)のようにフィルムベースの用紙の場合は、[操作パネル]のメニューで[吸着力]を[標準]、[やや強い]、または[強い]に設定します。それでもこすれる場合は、[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ高さ]を現在の設定値より高く設定します。 (→電子マニュアル「用紙の吸着力を変更する(吸着力)」) (→電子マニュアル「用紙のこすれや画像のぼやけを改善する(ヘッド高さ)」)
		厚さが0.1 mm以下の薄い用紙の場合は、[操作パネル]のメニューで[吸着力]を[弱い]に設定します。それでもこすれる場合は、[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ高さ]を現在の設定値より高く設定します。 (→電子マニュアル「用紙の吸着力を変更する(吸着力)」) (→電子マニュアル「用紙のこすれや画像のぼやけを改善する(ヘッド高さ)」)
		フォト光沢紙系のロール紙に印刷したとき、用紙の端がカールして汚れる場合は、プリンタドライバの[用紙の詳細設定]で[先端余白]を[20mm]に設定してください。
	プリンタに用紙をセットするときに、実際にセットした用紙と、[操作パネル]で選択した用紙の種類が合っていません。	用紙をプリンタにセットするときに、[操作パネル]のメニューから正しい用紙種類を選択します。 (→1ロール紙をプリンタにセットする) (→1カット紙をプリンタにセットする)

症状	原因	処置
用紙の端が汚れる	フチなし印刷や小さなサイズの用紙を印刷した後、[プラテン]が汚れています。	[上カバー]を開いて[プラテン]を清掃します。 (→ 2 用紙が汚れるときは)
	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタで指定した用紙の種類が合っていません。	プリンタの用紙の種類を、プリンタドライバで指定した用紙の種類に合わせます。 (→電子マニュアル「用紙の種類を変更する」)
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタで指定した用紙の種類に合わせます。 1. [ストップ]キーを押して、印刷を中止します。 2. プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。
	用紙にしわやカールがあります。	しわやカールを取ってから、用紙をセットし直します。一度印刷した用紙は使用しないでください。 (→ 1 ロール紙をプリンタにセットする) (→ 1 カット紙をプリンタにセットする)
	[操作パネル]のメニューで[ｶｯﾄ屑軽減]が[ｵﾝ]に設定されているため、用紙のカット位置にカット屑軽減ラインが印刷されています。	カット屑軽減機能が必要ない場合は、[操作パネル]のメニューで[ｶｯﾄ屑軽減]を[ｵﾌ]に設定します。 (→ 1 メニューマップ)
	[操作パネル]のメニューでプリントヘッドの高さが低く設定されています。	[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ高さ]を[自動]に設定します。 (→電子マニュアル「用紙のこすれや画像のぼやけを改善する(ヘッド高さ)」)
	厚い用紙や、インクを吸収するとカールしたり波打ちが起こりやすい用紙に印刷しています。	厚口コート紙のように紙ベースの用紙の場合は、[操作パネル]のメニューで[吸着力]を[やや強い]または[強い]に設定します。それでもこすれる場合は、[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ高さ]を現在の設定値より高く設定します。 (→電子マニュアル「用紙の吸着力を変更する(吸着力)」) (→電子マニュアル「用紙のこすれや画像のぼやけを改善する(ヘッド高さ)」)
		トレーシングペーパー(CAD)のようにフィルムベースの用紙の場合は、[操作パネル]のメニューで[吸着力]を[標準]、[やや強い]、または[強い]に設定します。それでもこすれる場合は、[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ高さ]を現在の設定値より高く設定します。 (→電子マニュアル「用紙の吸着力を変更する(吸着力)」) (→電子マニュアル「用紙のこすれや画像のぼやけを改善する(ヘッド高さ)」)
	[排紙ガイド]が汚れています。	[排紙ガイド]を清掃します。 (→電子マニュアル「プリンタの外装を清掃する」)

症状	原因	処置
用紙の表面が汚れる	[用紙押さえ]が汚れています。	[用紙押さえ]を清掃します。 （→2用紙が汚れるときは）
	乾きにくい用紙を使用しています。	[操作パネル]のメニューで[ﾛｰﾙ紙乾燥時間]を[1分]程度に設定します。 （→1メニューマップ）
		乾きにくい用紙に印刷すると、印刷中に用紙がカールし、排紙口に接触することがあります。 このような場合は、[操作パネル]のメニューで[ｽｷｬﾝ間ｳｪｲﾄ]を[ｵﾌ]以外に設定します。 ただし、印刷に時間がかかるようになります。 （→1メニューマップ）
用紙の裏面が汚れる	フチなし印刷や小さなサイズの用紙を印刷した後、[プラテン]が汚れています。	[上カバー]を開いて[プラテン]を清掃します。 （→2用紙が汚れるときは）
	[用紙押さえ]が汚れています。	[用紙押さえ]を清掃します。 （→2用紙が汚れるときは）
用紙後端部に帯状のローラ跡が付く	[手差し前面給紙口]の用紙に印刷した後、[OK]キーを押さずに、用紙を取り外しました。	メッセージに従って[OK]キーを押し、用紙を取り外してから、[OK]キーを押します。
		ローラに付着した汚れを拭き取ります。 （→2用紙が汚れるときは） （→電子マニュアル「用紙押さえを清掃する」）
フチなし印刷の直後のフチあり印刷で後端余白部が汚れる	使用環境によっては、ロール紙の先端や後端を自動的にカットさせる設定でフチなし印刷を実行すると、カッターユニットに付着したインクが次の印刷物に転写することがあります。	以下の手順で[インク乾燥時間]の[ページ間]を30秒～3分程度に変更してから、フチなし印刷を実行してください。 1. プリンタドライバの[基本設定]シートで、[用紙の種類]の[詳細設定]をクリックします。 2. [インク乾燥時間]の[ページ間]の一覧からインク乾燥時間を選択します。

症状	原因	処置
色味が違って印刷される	プリンタドライバの[詳細設定モード]でカラー調整が実行されていません。	プリンタドライバの[詳細設定モード]で[カラーモード]の[色設定]で色を調整します。
	コンピュータやモニタのカラー調整が実行されていません。	コンピュータやモニタの取扱説明書を参照して、コンピュータやモニタのカラー調整を実行します。
		カラーマネジメントソフトウェアの取扱説明書を参照して、カラーマネジメントソフトウェアの設定を調整します。
	プリントヘッドのノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、ノズルのつまりを確認します。 (→電子マニュアル「ノズルのつまりをチェックする」)
	Windows用のプリンタドライバで[アプリケーションのカラーマッチングを優先する]チェックボックスがオフになっています。	プリンタドライバの[レイアウト]シートで[処理オプション]をクリックし、表示されたダイアログで[アプリケーションのカラーマッチングを優先する]チェックボックスをオンにします。
	プリントヘッドを交換すると、プリントヘッドの個体差により色味が変わることがあります。	カラーキャリブレーションを実行します。
	繰り返し使用するうちに、だんだんプリントヘッドの特性が変化し、色味が変わることがあります。	カラーキャリブレーションを実行します。
	同一機種のプリンタでも、ファームウェアやプリンタドライバのバージョン、各項目の設定、使用環境が違うと、色味が変わることがあります。	以下の手順でプリンタの使用環境を揃えます。 1. ファームウェアやプリンタドライバのバージョンを同じものに揃えます。 2. 各設定項目を同じ設定にします。 3. カラーキャリブレーションを実行します。
	プリンタドライバを再インストールするときにMedia Configuration Toolの地域選択が変更されました。Media Configuration Toolの地域選択を変更すると、インストール前にプリンタに登録されていた地域限定の用紙情報は削除されます。情報が削除された用紙でカラーキャリブレーションを実行していた場合、すべての種類の用紙でカラーキャリブレーションが適用されなくなります。	新しく選択した地域に合ったカラーキャリブレーションに対応している用紙で、カラーキャリブレーションをやり直します。

症状	原因	処置
色味の違うスジが入る	用紙の送り量が正しく調整されていません。	用紙の送り量を調整します。 （→電子マニュアル「用紙の送り量を調整する」）
		カット紙の印刷物の最後端部（およそ20～30 mm付近）に色味の違うスジが入る場合は、カット紙後端の送り量を調整します。 （→電子マニュアル「カット紙後端の色味を調整する」）
	印刷ジョブの受信が途切れて、スムーズに印刷されていません。	他のアプリケーションや他の印刷ジョブを終了します。
	[操作パネル]のメニューで[優先設定]が[長さ優先]に設定されています。	[操作パネル]のメニューで[優先設定]を[画質優先]に設定し、用紙の送り量を調整すると改善される場合があります。 （→電子マニュアル「用紙の送り量を調整する」）
	プリントヘッドの位置がずれています。	プリントヘッドの位置を調整します。 （→2縦線がゆがんだり色ずれがおきるときは）
	プリントヘッドのノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、ノズルのつまりを確認します。 （→電子マニュアル「ノズルのつまりをチェックする」）
	[印刷品質]の設定が低い場合、印刷にスジが入ることがあります。	プリンタドライバの[詳細設定モード]の[印刷品質]で、より高品質の設定を選択し、印刷します。 [速い]または[標準]が選択されている場合は、[最高]または[きれい]と比較して、印刷にかかる時間と消費インクは少なくなりますが、印刷品質が低くなります。 （→電子マニュアル「印刷するときに優先する要素や色を設定して印刷する」）
	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタにセットした用紙の種類が合っていません。	プリンタドライバで指定した用紙の種類に合った用紙をプリンタにセットします。 （→1ロール紙をプリンタにセットする） （→1カット紙をプリンタにセットする）
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタにセットした用紙の種類に合わせます。 1. [ストップ]キーを押して、印刷を中止します。 2. プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。

症状	原因	処置
色ムラが発生する	ベタ塗りが多い画像を、[線画・文字]で印刷しています。	プリンタドライバの[詳細設定モード]の[優先画質]で、[写真・イラスト]を選択します。
	カールしやすい用紙に印刷しています。	カールしやすい用紙の場合、用紙先端で色ムラが発生することがあります。[操作パネル]のメニューで用紙の吸着力が強くなるよう[吸着力]の設定値を変更するか、用紙の先端に20 mm以上の余白を設定します。 （→電子マニュアル「用紙の吸着力を変更する（吸着力）」）
	[印刷品質]の設定が低い場合、色ムラが発生することがあります。	プリンタドライバの[詳細設定モード]の[印刷品質]で、より高品質の設定を選択します。 [速い]または[標準]が選択されている場合は、[最高]または[きれい]と比較して、印刷にかかる時間と消費インクは少なくなりますが、印刷品質が低くなります。 （→電子マニュアル「印刷するときに優先する要素や色を設定して印刷する」）
	画像に濃い部分と薄い部分がある場合、濃淡の境目に色ムラが発生することがあります。	プリンタドライバの[詳細設定モード]で[片方向印刷]チェックボックスをオンにします。
	フチなし印刷の場合、印刷を中断して用紙をカットするため、用紙の先端で若干の色ムラが発生することがあります。	プリンタドライバの[オートカット設定]で[なし]を選択し、印刷します。この場合、左右のみフチなしで印刷されます。印刷物を排紙、カットした後に、上下のフチをはさみなどでカットしてください。
		プリンタドライバの[詳細設定モード]の[印刷品質]で、より高品質の設定を選択します。 （→電子マニュアル「印刷するときに優先する要素や色を設定して印刷する」）
	プリントヘッドの位置がずれています。	プリントヘッドの位置を調整します。 （→2 縦線がゆがんだり色ずれがおきるときは）
	印刷物を重ねて乾燥させると、色ムラの原因となることがあります。	色ムラが出ないように、1枚ごとに乾燥させることをお勧めします。
	光沢紙、コート紙を使用した場合、濃度ムラが発生する場合があります。	プリンタドライバの[詳細設定モード]の[印刷品質]で、[最高]または[きれい]を選択し、印刷します。
	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタにセットした用紙の種類が合っていません。	プリンタドライバで指定した用紙の種類に合った用紙をプリンタにセットします。 （→1 ロール紙をプリンタにセットする） （→1 カット紙をプリンタにセットする）
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタにセットした用紙の種類に合わせます。 1. [ストップ]キーを押して、印刷を中止します。 2. プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。
	厚紙のような重いカット紙を使用した場合、[後端送り補正]を実行しても、用紙の後端に色ムラが発生する場合があります。	厚紙のような重いカット紙に対しては、[前面給紙ガイド]を立てた状態で[後端送り補正]を実行してください。また、印刷時にも[前面給紙ガイド]を立ててください。 重いカット紙に印刷する場合以外では、[前面給紙ガイド]は倒した状態で使用してください。

症状	原因	処置
画像の端部がぼやけたり、白スジが入る	[プラテン]上での用紙の吸着力が強すぎます。	[操作パネル]のメニューで[吸着力]を現在の設定値より弱く設定します。 （→電子マニュアル「用紙の吸着力を変更する（吸着力）」）
		プラテン上の青い[スイッチ]を、用紙のサイズに合わせて閉じます。 （→電子マニュアル「プラテン上の青いスイッチを設定する」）
	[操作パネル]のメニューでプリントヘッドの高さが高く設定されています。	[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ 高さ]を現在の設定値より低く設定します。 （→電子マニュアル「用紙のこすれや画像のぼやけを改善する（ヘッド高さ）」）
	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタにセットした用紙の種類が合っていません。	プリンタドライバで指定した用紙の種類に合った用紙をプリンタにセットします。 （→1ロール紙をプリンタにセットする） （→1カット紙をプリンタにセットする）
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタにセットした用紙の種類に合わせます。 1. [ストップ]キーを押して、印刷を中止します。 2. プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。
印刷中に周期的な濃淡差が発生する	用紙の送り量が正しく調整されていません。	用紙の送り量を調整します。 （→電子マニュアル「用紙の送り量を調整する」）
	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタにセットした用紙の種類が合っていません。	プリンタドライバで指定した用紙の種類に合った用紙をプリンタにセットします。 （→1ロール紙をプリンタにセットする） （→1カット紙をプリンタにセットする）
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタにセットした用紙の種類に合わせます。 1. [ストップ]キーを押して、印刷を中止します。 2. プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。
印刷物の用紙送り方向の長さが正確でない	[操作パネル]のメニューで[優先設定]が[画質優先]に設定されています。	[操作パネル]のメニューで[優先設定]を[長さ優先]に設定してから、[長さ調整]を実行します。 （→電子マニュアル「用紙の送り量を調整する」）
	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタにセットした用紙の種類が合っていません。	プリンタドライバで指定した用紙の種類に合った用紙をプリンタにセットします。 （→1ロール紙をプリンタにセットする） （→1カット紙をプリンタにセットする）
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタにセットした用紙の種類に合わせます。 1. [ストップ]キーを押して、印刷を中止します。 2. プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。

症状	原因	処置
用紙に対して斜めに印刷される	[操作パネル]のメニューで[斜行検知精度]が[ゆるめ]または[ｵﾌ]に設定されています。	[操作パネル]のメニューで[斜行検知精度]を[高精度]または[標準]に設定します。
モノクロで印刷される	プリンタドライバの[詳細設定モード]の[カラーモード]で[モノクロ]、[モノクロ(写真)]が設定されています。	プリンタドライバの[詳細設定モード]の[カラーモード]で[カラー]を選択し、印刷し直します。
	プリントヘッドのノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、ノズルのつまりを確認します。 （→電子マニュアル「ノズルのつまりをチェックする」）
線の太さが均一に印刷されない	Windows用プリンタドライバの[処理オプション]ダイアログボックスで、[高速描画処理する]がチェックされています。	アプリケーションソフトの[ファイル]メニューの[印刷]から、プリンタドライバの[プロパティ]ダイアログボックスを開き、以下の設定で印刷してください。 1. [基本設定]シートの[印刷時にプレビュー画面を表示]のチェックを外してください。 2. [レイアウト]シートで、[ページレイアウト]のチェックを外してください。 3. [レイアウト]シートの[処理オプション]ボタンをクリックして開く[処理オプション]ダイアログボックスで[高速描画処理する]のチェックを外してください。
	プラテン上の青い[スイッチ]の設定が正しくない。	印刷する用紙サイズに一致する番号の[スイッチ]を●の反対側に動かします。 （→電子マニュアル「プラテン上の青いスイッチを設定する」）
	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタにセットした用紙の種類が合っていません。	プリンタドライバで指定した用紙の種類に合った用紙をプリンタにセットします。 （→1ロール紙をプリンタにセットする） （→1カット紙をプリンタにセットする）
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタにセットした用紙の種類に合わせます。 1. [ストップ]キーを押して、印刷を中止します。 2. プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。
	[操作パネル]のメニューでプリントヘッドの高さが高く設定されています。	[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ高さ]を現在の設定値より低く設定します。 （→電子マニュアル「用紙のこすれや画像のぼやけを改善する（ヘッド高さ）」）
	用紙の種類によっては、印刷した線の太さのばらつきが目立つことがあります。	プリンタドライバで[文字・線画高精細]チェックボックスをチェックします。 （→電子マニュアル「印刷するときに優先する要素や色を設定して印刷する」）

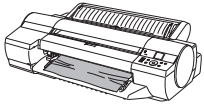
症状	原因	処置
罫線がずれる	プリントヘッドの位置が調整されていません。	プリントヘッドの位置を調整します。 (→2縦線がゆがんだり色ずれがおきるときは) (→電子マニュアル「縦線のゆがみや色ずれを手動で調整する(ヘッド位置調整)」)
	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタにセットした用紙の種類が合っていません。	プリンタドライバで指定した用紙の種類に合った用紙をプリンタにセットします。 (→1ロール紙をプリンタにセットする) (→1カット紙をプリンタにセットする)
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタにセットした用紙の種類に合わせます。 1. [ストップ]キーを押して、印刷を中止します。 2. プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。
	[操作パネル]のメニューでプリントヘッドの高さが高く設定されています。	[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ高さ]を現在の設定値より低く設定します。 (→電子マニュアル「用紙のこすれや画像のぼやけを改善する(ヘッド高さ)」)
	用紙の種類によっては、印刷した罫線のずれが目立つことがあります。	プリンタドライバで[文字・線画高精細]チェックボックスをチェックします。 (→電子マニュアル「印刷するときに優先する要素や色を設定して印刷する」)

ネットワーク環境で印刷できない

症状	原因	処置
プリンタをネットワークに接続できない	プリンタのEthernetコネクタとEthernetケーブルが正しく接続されていません。	1. 正しいEthernetケーブルでプリンタがネットワークに接続されていることを確認し、プリンタの電源をオンにします。ケーブルの接続方法については、セットアップガイドを参照してください。 2. LINKランプが点灯していることを確認します。1000Base-Tで接続している場合は上下のランプが点灯します。100Base-TXで接続している場合は下側のランプが緑色に、10Base-Tで接続している場合は上側のランプがオレンジ色に、それぞれ点灯します。LINKランプが点灯しない場合は、以下の点を確認してください。 • HUBの電源がオンになっていることを確認します。 • Ethernetケーブルのコネクタが正しく接続されていることを確認します。Ethernetケーブルは、カチッとロックするまでEthernetコネクタに差し込んでください。 • Ethernetケーブルに問題がないことを確認します。問題がある場合は、Ethernetケーブルを取り替えてください。 • HUBとの通信方式を確認します。プリンタは通常、HUBの通信モードや速度を自動で検出しますが(オートネゴシエーションモード)、HUBによっては、検出できない場合があります。その場合は、ご使用の通信方式に合わせて、手動で接続方式を設定してください。(→電子マニュアル「通信方式を手動で設定する」)
TCP/IPネットワークで印刷できない	プリンタのIPアドレスが正しく設定されていません。	プリンタのIPアドレスが正しく設定されていることを確認します。 (→電子マニュアル「imagePROGRAF Device Setup UtilityでIPアドレスを設定する」) (→電子マニュアル「プリンタの操作パネルでIPアドレスを設定する」)
	プリンタのTCP/IPプロトコルが正しく設定されていません。	プリンタのTCP/IPプロトコルが正しく設定されていることを確認します。 (→電子マニュアル「プリンタにTCP/IPネットワークの設定をする」)
	印刷を行うコンピュータが正しく設定されていません。	コンピュータのTCP/IP設定が正しく行われていることを確認します。 (→電子マニュアル「プリンタドライバの接続先を設定する(Windows)」) (→電子マニュアル「TCP/IPネットワークで接続先を設定する」)

症状	原因	処置
AppleTalkやBonjourネットワークで印刷できない	プリンタのAppleTalkプロトコルが有効になっていません。	AppleTalkプロトコルを有効にします。 （→電子マニュアル「プリンタにAppleTalkネットワークの設定をする」）
	印刷を行うコンピュータが正しく設定されていません。	コンピュータ側のAppleTalk設定が正しく行われていることを確認します。 （→電子マニュアル「AppleTalkネットワークで接続先を設定する」） （→電子マニュアル「Bonjourネットワークで接続先を設定する」）
	コンピュータとプリンタが同一のネットワーク上にありません。	Bonjour機能では、ルーターを経由した別のネットワークグループ上のプリンタで印刷することはできません。コンピュータとプリンタを同じネットワークグループに接続してください。ご使用のネットワークの設定については、ネットワーク管理者に確認してください。
NetWareネットワークで印刷できない	プリンタのNetWareプロトコルが正しく設定されていません。	プリンタのNetWareプロトコルが正しく設定されていることを確認します。特に、有効なフレームタイプが選択されていることを確認してください。 （→電子マニュアル「プリンタにNetWareネットワークの設定をする」）
	印刷を行うコンピュータが正しく設定されていません。	コンピュータのNetWare設定が正しく行われていることを確認します。 （→電子マニュアル「NetWareネットワークを設定する」）
	NetWareのサーバーやサービスが正しく設定されていません。	以下の点を確認します。 1. NetWareサーバーが起動していることを確認します。 2. NetWareサーバーに十分なディスクの空き容量があることを確認します。ディスクの空き容量が不足すると、サイズの大きいジョブを印刷できない場合があります。 3. NWADMINまたはPCONSOLEを起動し、プリントサービスが正しく設定され、プリントキューが使用可能であることを確認します。 4. 他のサブネットにあるプリンタへのデータの送信に失敗する場合は、プリンタのプロトコル設定で、NCPバーストモードをオフにします。 5. キューサーバーモードで使用している場合は、プリンタタイプを「その他/不明」に設定します。

その他のトラブル

症状	原因	処置
電源がオンにならない	電源コードが抜けています。	コンセントに電源コードを接続してから、プリンタの電源をオンにします。
	所定の電圧が供給されていません。	コンセントやブレーカーの電圧を確認します。プリンタの仕様に合った電源を使用してください。 (→電子マニュアル「仕様」)
起動に時間がかかる	停電やコンセントが抜けるなどして、プリンタが異常終了しました。この場合、つぎに電源を入れたときに、ハードディスクがチェックされるため、起動時間が長くなることがあります。	ハードディスクのチェックが終了するまで、数分かかる場合がありますので、しばらくお待ちください。 ハードディスクのチェック終了後にエラーメッセージが表示された場合は、メッセージに従って処置してください。
異常音かなと思ったときには	プリンタの動作音がした。	以下のような場合は、異常ではありません。 • [プラテン] から吸引音がする 用紙の浮き上がりを防ぐために、[プラテン] 表面には [吸引口] があり、用紙を吸引しています。 • 印刷中にロール紙がはためく音がする 大きいサイズの用紙が送られるときに、はためく音がする場合があります。 • 突然クリーニング動作の音がする プリンタのメンテナンスのため、所定の期間が経過するとスリープ状態でもクリーニング動作が自動実行されます。 • 突然インク攪拌動作の音がする 最適な印字品位を保つため、所定の期間が経過するごとにスリープ状態でもインク攪拌動作が自動実行されます。攪拌の動作時間は約 30 秒です。 また、以下のタイミングでもインク攪拌動作が自動実行されます。なお、操作パネルのディスプレイに [攪拌中です 。] と表示されている間に他の操作はできません。 　• 電源オン後 　• データ送信後 　• インクタンク交換後 上記以外の場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
メンテナンスカートリッジの確認を指示するメッセージが消えない	交換した新しいメンテナンスカートリッジが認識されていません。	交換した新しいメンテナンスカートリッジを取り外し、再度しっかり差し込み直します。
		プリンタを再起動します。
インクが異常に消費される	全面カラーの多数の印刷物が印刷されています。	写真など色を塗りつぶすような印刷物の場合、インクを多く消費します。異常ではありません。
	[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B]が頻繁に実行されています。	[操作パネル]のメニューで[ﾍｯﾄﾞ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B]を実行すると、インクを多く消費します。異常ではありません。プリンタの輸送後、長期間プリンタを使用しなかった後、またはプリントヘッドのトラブル時以外は、できる限り[ﾍｯﾄﾞ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B]を実行しないことをお勧めします。
	初期充填が行われました。	初めてプリンタを使用する場合やプリンタの輸送後に使い始める場合、インクタンクとプリントヘッド間でインクの初期充填が行われるため、インクの残量表示がすぐに80%になることがあります。異常ではありません。
	プリントヘッドのノズルがつまっています。	ノズルのつまりをチェックしてください。 (→電子マニュアル「ノズルのつまりをチェックする」)

ロール紙がつまったときは

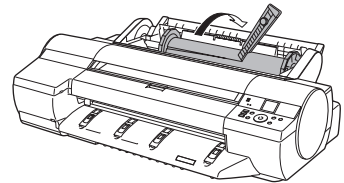
ここでは、ロール紙のつまりを取り除く方法について説明します。

ロール紙がつまった場合、[操作パネル] の [ディスプレイ] に [用紙がつまりました] と表示されます。以下の手順で、用紙のつまりを取り除きます。

メモ

- ロール紙のつまりを取り除いているときに、紙片がちぎれて給紙口の内部に残ってしまった場合は、以下を参照してください。
  （→電子マニュアル「用紙のつまりを取り除く（給紙口内部）」）

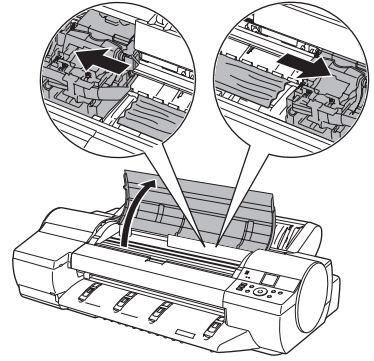
つまった用紙を取り除く準備をする

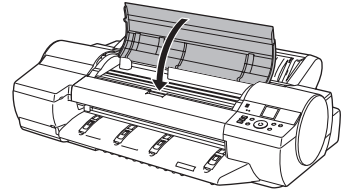
1 [ロール紙ユニットカバー] を開き、セットされているロール紙を市販のカッターなどでカットします。

注意

- カットするときに、ケガをしたり、プリンタに傷を付けたりしないように注意してください。

2 [OK] キーを押します。

[上カバー]内部につまった用紙を取り除く

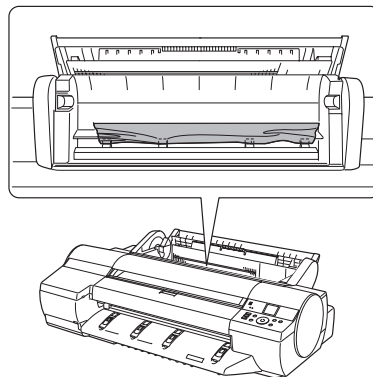
1 [上カバー] を開き、[キャリッジ] を端に移動します。

2 [上カバー] 内部につまった用紙を取り除きます。
取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。

3 [上カバー] を閉じます。

重要
- つまった用紙の上を通して、[キャリッジ] を移動させないでください。プリントヘッドが壊れる可能性があります。

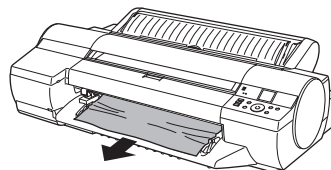
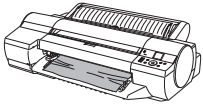
4 [OK] キーを押します。

ロール紙の[給紙口]付近につまった用紙を取り除く

1 [ロール紙ユニットカバー] を開きます。

2 [給紙口] からつまった用紙を取り除きます。
取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。
[給紙口] の奥に用紙がつまっている場合は、ロール紙ユニットを取り外し、用紙を取り除いてください。
（→電子マニュアル「用紙のつまりを取り除く（給紙口内部）」）

3 [OK] キーを押します。

[排紙ガイド]付近につまった用紙を取り除く

1 [排紙口] からつまった用紙を取り除きます。
取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。

2 [OK] キーを押します。

カット紙がつまったときは

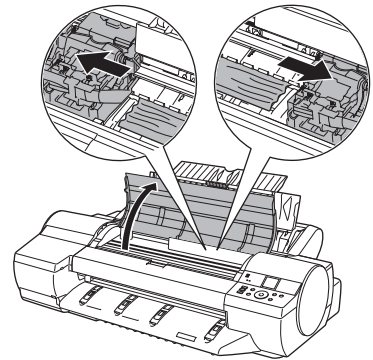
ここでは、カット紙のつまりを取り除く方法について説明します。

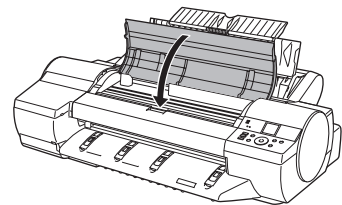
手差しで給紙したカット紙がつまった場合、[操作パネル] の [ディスプレイ] に [用紙がつまりました] と表示されます。以下の手順で、用紙のつまりを取り除きます。

つまった用紙を取り除く準備をする

1 [OK] キーを押します。

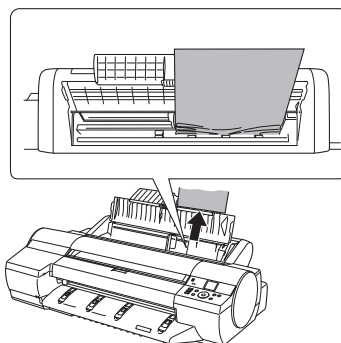
[上カバー]内部につまった用紙を取り除く

1 [上カバー] を開き、[キャリッジ] を手動で端に移動します。

2 [上カバー] 内部につまった用紙を取り除きます。
取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。

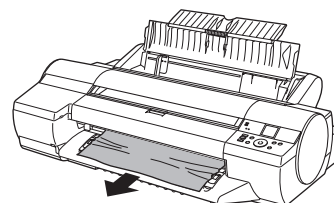
3 [上カバー] を閉じます。

> 重要
> ・つまった用紙の上を通して、[キャリッジ] を移動させないでください。プリントヘッドが壊れる可能性があります。

4 [OK] キーを押します。

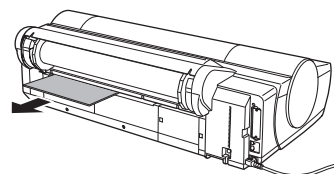
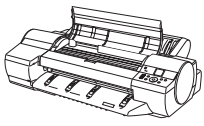
[給紙口]付近につまった用紙を取り除く

1 [給紙口] からつまった用紙を取り除きます。
取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。
[給紙口] の奥に用紙がつまっている場合は、ロール紙ユニットを取り外し、用紙を取り除いてください。
(→電子マニュアル「用紙のつまりを取り除く（給紙口内部)」)

2 [OK] キーを押します。

[排紙ガイド]付近につまった用紙を取り除く

1 [排紙口] からつまった用紙を取り除きます。
取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。

2 [OK] キーを押します。

プリンタの背面につまった用紙を取り除く

1 背面からつまった用紙を取り除きます。
取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。

2 [OK] キーを押します。

用紙が汚れるときは

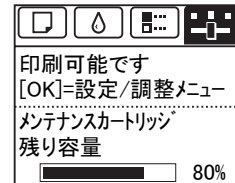
ここでは、プリンタの上カバー内部の清掃方法について説明します。

印刷品質の保持やトラブル防止のために、月に 1 回程度、[上カバー] 内部を清掃してください。
また、快適にご使用いただくために、以下の場合に [上カバー] 内部を清掃してください。

- 印刷面や用紙の裏面が汚れる場合
- ロール紙 1 本を使い切った場合
- フチなし印刷を実行した場合
- 小さい用紙に印刷した場合
- カット屑が多く出る用紙に印刷した場合
- ロール紙を交換した場合
- 紙粉が多く出る用紙に印刷した場合
- [ﾌﾟﾗﾃﾝ上の青いｽｲｯﾁが汚れています。] とディスプレイに表示されている場合

重要

- [上カバー] 内部の [プラテン] が汚れていると、用紙の裏面が汚れる場合があります。フチなし印刷を実行した後や小さい用紙に印刷した後は、[プラテン] を清掃することをお勧めします。
- [排紙ガイド] が汚れていると、カット時に用紙の端が汚れる場合があります。見た目に汚れていなくても、紙粉が付いている場合があるため、[排紙ガイド] を清掃することをお勧めします。

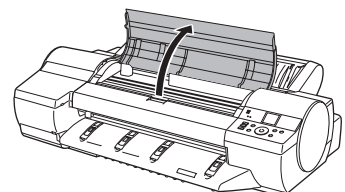
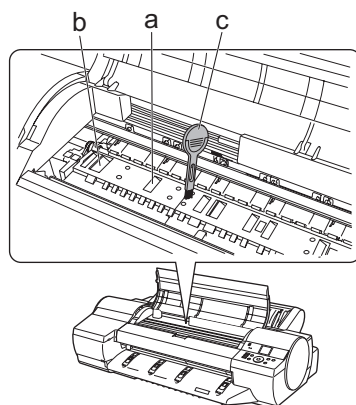
1 [操作パネル] の [タブ選択画面] で [◀] キー、[▶] キーを押して ［設定/調整アイコン］ ([設定 / 調整タブ]) を選択します。

メモ

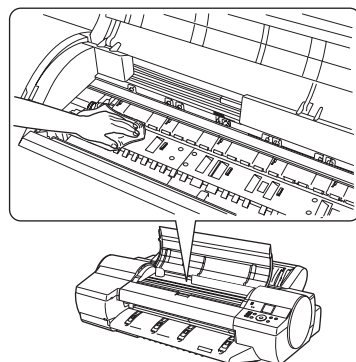
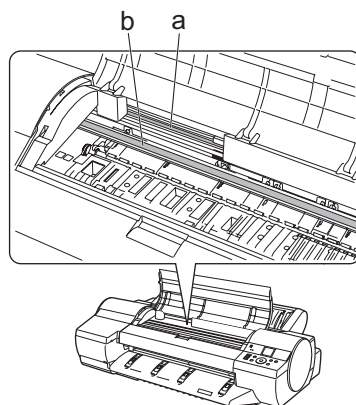
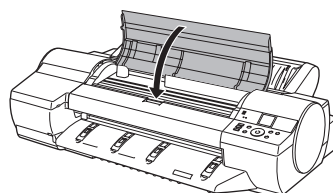
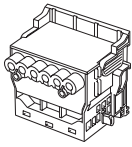
- [タブ選択画面] が表示されていない場合は、[メニュー] キーを押します。

2 [OK] キーを押します。
[設定 / 調整ﾒﾆｭｰ] が表示されます。

3 [▲] キー、[▼] キーを押して [ﾒﾝﾃﾅﾝｽ] を選択し、[OK] キーを押します。

4 [▲] キー、[▼] キーを押して [ﾌﾟﾗﾃﾝ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ] を選択し、[OK] キーを押します。
[ディスプレイ] に [上カバー] を開けるメッセージが表示されます。

5 [上カバー] を開きます。

6 [プラテン] 上の [吸引口]（a）や [フチなし印刷インク受け溝]（b）に紙粉がたまっている場合は、プリンタに同梱されている [クリーナブラシ]（c）で掃き取ります。

メモ
• [クリーナブラシ] が汚れた場合は、水洗いしてください。

7 水を含ませて固く絞った布で、[上カバー] 内部の汚れをふき取ります。[プラテン] 全域、[用紙押さえ]、[フチなし印刷インク受け溝]、青い [スイッチ] などのインクの汚れをふき取ります。

重要
• [上カバー] 内部の汚れをふき取るときは、乾ぶきしないでください。静電気を帯びて汚れやすくなり、印刷品質が低下する場合があります。
• [リニアスケール]（a)、[キャリッジシャフト]（b）には触れないでください。手が汚れたり、プリンタの故障の原因になります。

8 [上カバー] を閉じます。

印刷がかすれるときは

ここでは、プリントヘッドをクリーニングする方法について説明します。

印刷がかすれる場合は、プリントヘッドをクリーニングすると改善される場合があります。
プリントヘッドをクリーニングする方法には、[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ A] と [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B] の 2 つの種類がありますので、症状によりいずれかを実行してください。

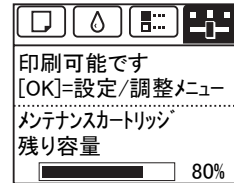
- [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ A]
  印刷がかすれた場合や、印刷物にごみが付いた場合などに実行します。インクの消費量が少ないクリーニング方法です。所要時間は約 6 分です。
- [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B]
  インクがまったく出ない場合や、[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ A] を実行しても改善されない場合に実行します。所要時間は約 7 分です。

注意

- [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ A] および [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B] の実行中は、メンテナンスカートリッジやインクタンクを取り外さないでください。

メモ

- [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B] を実行しても改善されない場合は、[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B] を 1 〜 2 回繰り返してください。それでも改善されない場合は、プリントヘッドの寿命の可能性がありますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ノズルのつまりは、一定の間隔でチェックされています。ノズルのチェック間隔は、[操作パネル] のメニューで [ﾉｽﾞﾙﾁｪｯｸ設定] を設定してください。
  （→ 1 メニューマップ）

1 [操作パネル] の [タブ選択画面] で [◀] キー、[▶] キーを押して （[設定 / 調整タブ]）を選択します。

メモ

- [タブ選択画面] が表示されていない場合は、[メニュー] キーを押します。

2 [OK] キーを押します。
[設定 / 調整ﾒﾆｭｰ] が表示されます。

3 [▲] キー、[▼] キーを押して [ﾒﾝﾃﾅﾝｽ] を選択し、[OK] キーを押します。

4 [▲] キー、[▼] キーを押して [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ] を選択し、[OK] キーを押します。

5 [▲] キー、[▼] キーを押して [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ A] または [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B] を選択し、[OK] キーを押します。
ヘッドクリーニングが実行されます。

6 ノズルチェックパターンを印刷して、ノズルのつまりが改善されているかどうかを確認します。
（→電子マニュアル「ノズルのつまりをチェックする」）

縦線がゆがんだり色ずれがおきるときは

ここでは、縦線のゆがみや色ずれを自動調整する方法について説明します。

印刷物の縦線がゆがむ場合や、色ずれが起きた場合は、[ﾍｯﾄﾞ 位置調整] を実行します。調整パターンが印刷され、印刷結果からプリントヘッドの位置が自動的に調整されます。
プリントヘッドの位置を自動で調整する方法には、[自動 (標準)]、[自動 (詳細)]、および [自動 (拡張)] があります。

- [自動 (標準)]
  微小なゆがみや色ずれなどを改善します。
- [自動 (詳細)]
  [自動 (標準)] を実行しても、印刷結果が改善されない場合に実行します。
- [自動 (拡張)]
  プリンタドライバで [写真高精細] チェックボックスまたは [文字・線画高精細] チェックボックスをチェックして印刷したときに、縦線がゆがんだり、色ずれがおきた場合に実行します。

重要

- プリンタにセットした用紙とプリンタに設定した用紙種類は必ず合わせてください。セットした用紙と用紙種類の設定値が違う場合は、正しく調整されません。
- トレーシングペーパー (CAD)、半透明マットフィルム (CAD) は使用できません。
  透過性の高いフィルム系などの用紙や、特殊な用紙で思ったように調整できない場合は、他の用紙で調整するか、[手動] を実行してください。
  （→電子マニュアル「縦線のゆがみや色ずれを手動で調整する（ヘッド位置調整）」）

メモ

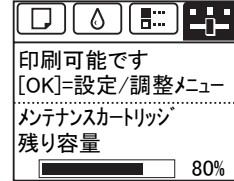
- [自動 (拡張)] がメニューに表示されているのに選択できない場合があります。
  この場合は、一度 [自動 (詳細)] を実行してください。
- 特殊な用紙に印刷する場合や、[自動 (詳細)] を実行しても印刷結果が改善されない場合は、[手動] を実行してください。
  （→電子マニュアル「縦線のゆがみや色ずれを手動で調整する（ヘッド位置調整）」）
- 用紙を他の種類に変更したときや各色の境界をよりきれいにしたい場合は、[自動 (標準)] を行ってください。
- 画質を鮮明にしたい場合やプリントヘッドを交換したときは、ノズル間や色間の位置を詳細に調整する [自動 (詳細)] を行ってください。高画質で印刷するために、[自動 (詳細)] を実行することをお勧めします。
- 使用頻度が最も高い用紙で調整することをお勧めします。

用意するもの

- ロール紙
  未使用の 10 インチサイズ以上の用紙
- カット紙
  [自動 (標準)]：未使用の A4/ レターサイズの用紙 2 枚
  [自動 (詳細)]：未使用の A4/ レターサイズの用紙 10 枚
  （ただし、A2 サイズの場合は 5 枚）
  [自動 (拡張)]：未使用の A4/ レターサイズの用紙 7 枚
  （ただし、A2 サイズの場合は 4 枚）

以下の手順で調整します。

1 用紙をセットします。
（→1 ロール紙をロールホルダーにセットする）
（→1 ロール紙をプリンタにセットする）
（→1 カット紙をプリンタにセットする）

2 [操作パネル] の [タブ選択画面] で [◀] キー、[▶] キーを押して （[設定 / 調整タブ]）を選択します。

メモ
- [タブ選択画面] が表示されていない場合は、[メニュー] キーを押します。

3 [OK] キーを押します。
[設定 / 調整ﾒﾆｭｰ] が表示されます。

4 [▲] キー、[▼] キーを押して [印字調整] を選択し、[OK] キーを押します。

5 [▲] キー、[▼] キーを押して [ﾍｯﾄﾞ 位置調整] を選択し、[OK] キーを押します。

6 [▲] キー、[▼] キーを押して [自動 (標準)]、[自動 (詳細)]、または [自動 (拡張)] を選択し、[OK] キーを押します。
調整用パターンが印刷されます。
ロール紙に印刷した場合は、ここで調整は終了します。

7 カット紙に印刷した場合は、ディスプレイに印刷の続行を確認するメッセージが表示されます。[OK] キーを押して、ディスプレイの指示に従って操作を続けてください。

スジが入るときは

ここでは、用紙の送り量を自動調整する方法について説明します。

印刷物に色味の違う横スジが入る場合は、[画質調整] を実行し、用紙の送り量を調整します。
横スジを自動調整する方法には、[自動 (純正紙)] と [自動 (その他)] があり、調整パターンが印刷され、印刷結果をもとに用紙の送り量が自動的に調整されます。

- [自動 (純正紙)]
  用紙リファレンスガイドに記載されている用紙を使用する場合に実行します。（→1取扱説明書の種類）
- [自動 (その他)]
  用紙リファレンスガイドに記載されていない用紙を使用する場合や、[自動 (純正紙)] を実行しても横スジが改善されない場合に実行します。

メモ

- [自動 (純正紙)] および [自動 (その他)] を実行する前に、必ず [優先設定] の設定値を確認してください。
  （→電子マニュアル「用紙の送り量の調整方法を選択する（紙送り調整）」）
- 透過性の高い用紙などは、[自動 (純正紙)] および [自動 (その他)] で調整できません。
  この場合は、[手動] を実行してください。
  （→電子マニュアル「横スジを手動で調整する（画質調整）」）
- [自動 (純正紙)] および [自動 (その他)] を実行後、さらに微調整が必要な場合は、[紙送り微調整] を実行してください。
  （→電子マニュアル「用紙の送り量を微調整する（紙送り微調整）」）
- CAD 図の罫線の長さを正確に印刷したい場合は、[長さ調整] を実行してください。
  （→2罫線の長さが合わないときは）
- 用紙の種類によっては、時間がかかる場合があります。
- 調整に使用する用紙の種類とサイズは、実際の印刷に使用する用紙と同じにしてください。

用意するもの	• ロール紙 未使用の 10 インチサイズ以上の用紙 • カット紙 [自動 (純正紙)] : 未使用の A4/ レターサイズの用紙 1 枚 [自動 (その他)] : 未使用の A4/ レターサイズの用紙 2 枚 （ただし、A2 サイズの場合は 1 枚）

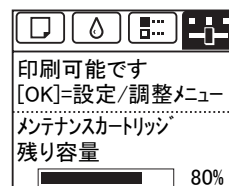
以下の手順で調整します。

1 用紙をセットします。
（→1ロール紙をロールホルダーにセットする）
（→1ロール紙をプリンタにセットする）
（→1カット紙をプリンタにセットする）

重要

- プリンタにセットした用紙と用紙種類の設定は必ず合わせてください。セットした用紙と用紙種類の設定値が違う場合は、正しく調整されません。

2 [操作パネル] の [タブ選択画面] で [◀] キー、[▶] キー を押して （[設定 / 調整タブ]）を選択します。

メモ
- [タブ選択画面] が表示されていない場合は、[メニュー] キーを押します。

3 [OK] キーを押します。
[設定 / 調整ﾒﾆｭｰ] が表示されます。

4 [▲] キー、[▼] キーを押して [印字調整] を選択し、[OK] キーを押します。

5 [▲] キー、[▼] キーを押して [紙送り調整] を選択し、[OK] キーを押します。

6 [▲] キー、[▼] キーを押して [画質調整] を選択し、[OK] キーを押します。

7 [▲] キー、[▼] キーを押して [自動 (純正紙)] または [自動 (その他)] を選択し、[OK] キーを押します。
調整用パターンが印刷されます。
ロール紙または A2 サイズ以上のカット紙に印刷した場合は、ここで調整は終了します。

8 [自動 (その他)] で A2 サイズより小さい用紙に印刷した場合は、[ディスプレイ] に印刷の続行を確認するメッセージが表示されます。
[OK] キーを押して、[ディスプレイ] の指示に従って操作を続けてください。

罫線の長さが合わないときは

ここでは、罫線の長さを調整する方法について説明します。

CAD 図の罫線の長さを正確に印刷したい場合は、[長さ調整] を実行し、用紙の送り量を調整します。
[長さ調整] には [調整ﾌﾟﾘﾝﾄ] と [調整値の変更] があります。

- [調整ﾌﾟﾘﾝﾄ]
  調整用パターンが印刷されますので、印刷結果をもとに誤差を測定します。
- [調整値の変更]
  調整用パターンが印刷されませんので、あらかじめ印刷物を測定し、誤差を測定しておいてください。

また、[調整ﾌﾟﾘﾝﾄ] と [調整値の変更] には、それぞれ [A : きれい] と [B : 標準 / 速い] がありますので、印刷目的に応じて選択してください。

- [A : きれい]
  印刷時にプリンタドライバの [印刷品質] で [最高] または [きれい] が選択された場合に設定が適用されます。
- [B : 標準 / 速い]
  印刷時にプリンタドライバの [印刷品質] で [標準] または [速い] が選択された場合に設定が適用されます。

メモ

- [長さ調整] を実行する前に、必ず [優先設定] の設定値を確認してください。
  （→電子マニュアル「用紙の送り量の調整方法を選択する（紙送り調整）」）
- 調整に使用する用紙の種類とサイズは、実際の印刷に使用する用紙と同じにしてください。

用意するもの	・ロール紙 未使用の 10 インチサイズ以上の用紙 精度の高いものさし ・カット紙 未使用の A4/ レターサイズ以上の用紙 1 枚 精度の高いものさし

以下の手順で調整します。

1

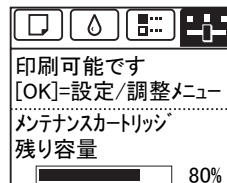
用紙をセットします。
（→1 ロール紙をロールホルダーにセットする）
（→1 ロール紙をプリンタにセットする）
（→1 カット紙をプリンタにセットする）

重要

- プリンタにセットした用紙と用紙種類の設定は必ず合わせてください。セットした用紙と用紙種類の設定値が違う場合は、正しく調整されません。

2

[操作パネル] の [タブ選択画面] で [◀] キー、[▶] キーを押して （[設定 / 調整タブ]）を選択します。

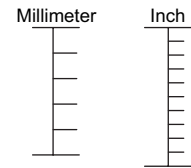
メモ

- [タブ選択画面] が表示されていない場合は、[メニュー] キーを押します。

3 [OK] キーを押します。
[設定 / 調整ﾒﾆｭｰ] が表示されます。

4 [▲] キー、[▼] キーを押して [印字調整] を選択し、[OK] キーを押します。

5 [▲] キー、[▼] キーを押して [紙送り調整] を選択し、[OK] キーを押します。

6 [▲] キー、[▼] キーを押して [長さ調整] を選択し、[OK] キーを押します。

7 [▲] キー、[▼] キーを押して [調整ﾌﾟﾘﾝﾄ] または [調整値の変更] を選択し、[OK] キーを押します。
[調整ﾌﾟﾘﾝﾄ] を選択した場合は、調整用パターンが印刷されますので、スケールを測定し、誤差を計算します。
「Millimeter」には 50 mm 間隔、「Inch」には 1 インチ間隔のスケールが表示されます。

メモ

- 調整用パターンは、[A : きれい] を選択した場合は黒で、[B : 標準 / 速い] を選択した場合はマゼンタでそれぞれ印刷されます。
- 調整用パターンの印刷を中止する場合は、[ストップ] キーを押します。[印刷を中止しますか ?] と表示されたら、[▲] キー、[▼] キーを押して [はい] を選択し、[OK] キーを押します。

8 [▲] キー、[▼] キーを押して誤差を入力し、[OK] キーを押します。
スケールが実際の長さより短かった場合は + 側に、長かった場合は - 側に設定します。
設定値は、0.02% ごとに変更できます。

エラーメッセージ一覧

ここでは、エラーメッセージが表示された場合の対処法について説明します。

エラーメッセージ

内容を確認して必要な処置を行ってください。

- [GARO Wxxxx]（x は数字）
- [ｲﾝｸがありません。]
- [ｲﾝｸが不足しています。]
- [ｲﾝｸ残量が少ないです。]
- [ｲﾝｸﾀﾝｸｶﾊﾞｰを閉じてください。]
- [ｲﾝｸﾀﾝｸが装着されていません。]
- [ｲﾝｸﾀﾝｸが違います]
- [印刷された出力物を確認してください。]
- [紙送り調整できません。]
- [紙送り量のﾘﾐｯﾄに達しました。]
- [ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ ﾏﾙﾁｾﾝｻが異常です。]
- [ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ　温度･湿度が適応範囲を超えています。]
- [ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝできません。]
- [このﾃﾞｰﾀを印刷するには用紙が足りません。]
- [この用紙では実行できません。]
- [この用紙は使用できません。]
- [指定された印刷ができません。]
- [手差し用紙印刷が指定されています。]
- [手差し用紙印刷が指定されましたが、ﾛｰﾙ紙がｾｯﾄされています。]
- [手差し用紙の給紙口が違います。]
- [ﾊｰﾄﾞｳｪｱｴﾗｰ xxxxxxxx-xxxx]（x は英数字）
- [ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸにｴﾗｰが発生しました。]
- [ﾌｧｲﾙ読み込み失敗]
- [ﾌｧｲﾙを認識できませんでした。]
- [ﾌﾁなし印刷ができません。]
- [ﾌﾁなし印刷をする時は、ﾌﾟﾗﾃﾝ上の青いｽｲｯﾁを切換えてください。]
- [部品交換が近付いています。]
- [部品交換目安を過ぎています。]
- [ﾌﾟﾗﾃﾝ上の青いｽｲｯﾁ No.xx を右に動かしてください。]（xx は数字）
- [ﾌﾟﾗﾃﾝ上の青いｽｲｯﾁが汚れています。]
- [ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞ x がありません。]（x は L、R または表示なし）
- [ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞ x が異常です。]（x は L、R または表示なし）
- [ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞ x が違います。]（x は L、R または表示なし）
- [ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞの装着位置 (L/R) が違います。]
- [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞを行ってください。]
- [ﾍｯﾄﾞ調整できません]
- [保存ｼﾞｮﾌﾞの数が最大です。]
- [ﾎﾞｯｸｽに空き容量がないので保存せずに印刷を行っています。]
- [ﾎﾞｯｸｽの空き容量がありません。]
- [ﾎﾞｯｸｽの空き容量が少ないです。]
- [ﾎﾞｯｸｽの保存可能数が最大です。]
- [ﾏﾙﾁｾﾝｻが異常です。]
- [ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞ残り容量が少ないです。]
- [ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞが異常です。]
- [ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞがいっぱいです。]
- [ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞが装着されていません。]

- [ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞが違います。]
- [ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞの残り容量がありません]
- [用紙が小さいです]
- [用紙が小さいです。]
- [用紙が違います]
- [用紙が斜めにｾｯﾄされています。]
- [用紙が右側のｶﾞｲﾄﾞに合っていません。]
- [用紙ｻｲｽﾞを検知できません。]
- [用紙種類が違います]
- [用紙幅が違います]
- [用紙を送ることができません。]
- [用紙をｶｯﾄできません。]
- [用紙を検知できません 。]
- [ﾛｰﾙ紙印刷が指定されています。]
- [ﾛｰﾙ紙印刷が指定されましたが、手差し用紙がｾｯﾄされています。]
- [ﾛｰﾙ紙がなくなりました。]
- [ﾛｰﾙ紙がﾛｰﾙﾎﾙﾀﾞｰにしっかり突き当たっていません。]
- [ﾛｰﾙﾕﾆｯﾄが異常です。]
- [ﾛｰﾙﾕﾆｯﾄが装着されていません 。]

エラーメッセージ	原因	処置
[GARO Wxxxx]（xは数字）	印刷ジョブに問題があります。	正しいプリンタドライバを使用して、印刷し直します。
		そのまま印刷が続行されます。 但し、意図通りの印刷結果が得られない場合があります。
[ｲﾝｸがありません。]	インクがなくなりました。	[インクタンクカバー]を開き、[インクランプ]が点滅している色のインクタンクを交換します。 （→1インクタンクを交換する）
[ｲﾝｸが不足しています。]	インクの残量が少ないため、プリントヘッドのクリーニングや印刷など、インクを使用する機能が実行できません。	[▲]キー、[▼]キーを押して[ｲﾝｸﾀﾝｸ交換]を選択し、[OK]キーを押して、残量の少ないインクタンクを新しいインクタンクに交換します。 （→1インクタンクを交換する）
		[▲]キー、[▼]キーを押して[印刷続行]を選択し、[OK]キーを押して印刷を続行します。ただし、印刷結果に不具合が発生する可能性があります。
		プリンタの状態が[スタンバイ]の場合は、[OK]キーを押して、残量の少ないインクタンクを新しいインクタンクに交換します。 （→1インクタンクを交換する）
[ｲﾝｸ残量が少ないです。]	インクの残量が少なくなっています。	新しいインクタンクを準備します。 長尺印刷や多部数の印刷の場合は、残量の少ないインクタンクを新しいインクタンクに交換することをお勧めします。
[ｲﾝｸﾀﾝｸｶﾊﾞｰを閉じてください。]	[インクタンクカバー]が開いています。	[インクタンクカバー]を閉めます。 エラーが解除されると、ブザーが鳴り止みます。
[ｲﾝｸﾀﾝｸが装着されていません。]	インクタンクがセットされていません。	インクタンクをセットし直します。 （→1インクタンクを交換する）
	インクタンクにトラブルが発生しました。	新しいインクタンクに交換します。 （→1インクタンクを交換する）
[ｲﾝｸﾀﾝｸが違います。]	使用できないインクタンクがセットされています。	プリンタ指定のインクタンクをセットします。 （→1インクタンクを交換する）
[印刷された出力物を確認してください。]	プリントヘッドのノズルがつまり始めています。	印刷物がかすれている場合は、プリントヘッドをクリーニングします。 （→2印刷がかすれるときは）
[紙送り調整できません。]	プリントヘッドのノズルがつまっています。	以下の手順を行い、[画質調整]をやり直してください。 1. [OK]キーを押してエラーを解除します。 2. ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を調べます。 （→電子マニュアル「ノズルのつまりをチェックする」） 3. ノズルがつまっている場合は、プリントヘッドをクリーニングします。 （→2印刷がかすれるときは） 4. [画質調整]をやり直します。 （→2スジが入るときは）
	用紙の送り量を自動で調整できない透過性の高いフィルム系の用紙がセットされています。	[OK]キーを押してエラーを解除し、用紙の送り量を手動で調整します。 （→電子マニュアル「横スジを手動で調整する（画質調整）」）

エラーメッセージ	原因	処置
[紙送り量のﾘﾐｯﾄに達しました。]	[操作パネル]の[▲]キーを押して、ロール紙を先端まで巻き戻そうとしています。	[▲]キーから指を離します。
[ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ ﾏﾙﾁｾﾝｻが異常です。]	プリンタ内部のセンサの一部の性能が低下している可能性があります。	[OK]キーを押して、キャリブレーションを中止してください。キヤノンお客様センターへご連絡ください。
[ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ　温度・湿度が適応範囲を超えています。]	プリンタ設置環境の温度または湿度が適応範囲外です。	[▲]キー、[▼]キーを押して[中止]を選択し、[OK]キーを押して、印刷を中止します。 プリンタに適した動作環境で使用してください。また、使用する用紙ごとに用紙の推奨使用環境が異なります。推奨使用環境については、用紙リファレンスガイドを参照してください。 （→電子マニュアル「用紙の種類」）
		[▲]キー、[▼]キーを押して[続行]を選択し、[OK]キーを押して、カラーキャリブレーションを続行します。ただし、正しく調整されない可能性があります。
[ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝできません。]	調整用パターンを印刷するための用紙が汚れています。または色の付いた用紙がセットされています。	[OK]キーを押してエラーを解除します。 カラーキャリブレーションに対応した未使用の用紙をセットします。 （→電子マニュアル「用紙の種類」）
	印刷した調整用パターンがかすれています。	[OK]キーを押してエラーを解除します。 印刷のかすれを直します。 （→2 こんなときには）
	直射日光など、強い光がプリンタに当たり、センサが誤動作している可能性があります。	[OK]キーを押してエラーを解除します。 直射日光など、強い光がプリンタに当たらない環境で使用します。
[このﾃﾞｰﾀを印刷するには用紙が足りません。]	[操作パネル]のメニューで[ﾛｰﾙ紙残量管理]が[ｵﾝ]に設定されている場合に、ロール紙の残量よりも長いサイズの印刷ジョブを受信しました。	[▲]キー、[▼]キーを押して[そのまま印刷する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を続行します。 ただし、途中でロール紙がなくなり最後まで印刷できない可能性があります。
		[▲]キー、[▼]キーを押して[用紙を交換する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。 プリンタドライバの[給紙方法]を変更するか、印刷ジョブが印刷可能な長さの用紙に交換して印刷し直します。 （→1 ロール紙をプリンタから取り外す） （→1 ロール紙をプリンタにセットする）
		[▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択するか、[ストップ]キーを押して印刷を中止します。
[この用紙では実行できません。]	カラーキャリブレーションに対応している用紙がセットされていません。	1. [OK]キーを押してエラーを解除します。 2. カラーキャリブレーションに対応している用紙をセットします。 用紙リファレンスガイドを参照してください。 （→電子マニュアル「用紙の種類」） プリンタにセットした用紙と、プリンタの用紙種類の設定は必ず合わせてください。セットした用紙と用紙種類の設定値が違う場合は、正しく調整されません。

エラーメッセージ	原因	処置
[この用紙は使用できません。]	プリンタにセットできるサイズよりも大きな用紙がセットされています。	[OK]キーを押して、正しいサイズの用紙をセットし直します。 (→電子マニュアル「用紙のサイズ」)
	プリンタにセットできるサイズよりも小さな用紙がセットされています。	[OK]キーを押して、正しいサイズの用紙をセットし直します。 (→電子マニュアル「用紙のサイズ」)
	調整用パターンやノズルチェックパターンの印刷に必要なサイズよりも小さな用紙がセットされています。	[OK]キーを押して、A4/レター縦サイズ以上で未使用の用紙をセットし直します。各調整により複数の用紙が必要な場合があります。
[指定された印刷ができません。]	セットされている用紙が小さすぎます。 (テストプリントなどのプリンタ内部データを印刷するとき。)	以下の手順で、A4/レター縦サイズ以上の用紙に交換します。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[用紙を交換する]を選択し、[OK]キーを押して用紙を取り外します。 (→ 1 カット紙を取り外す) 2. A4/レター縦サイズ以上の用紙に交換します。 (→電子マニュアル「カット紙をセットして印刷する」) 印刷が再開されます。
		[▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。
[手差し用紙印刷が指定されています。]	カット紙で印刷しようとしましたが、カット紙がセットされていません。	[▲]キー、[▼]キーを押して[用紙をｾｯﾄする]を選択し、[OK]キーを押して、カット紙をセットして印刷します。 (→電子マニュアル「カット紙をセットして印刷する」)
		[▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択するか、[ストップ]キーを押して印刷を中止します。
[手差し用紙印刷が指定されましたが、ﾛｰﾙ紙がｾｯﾄされています。]	ロール紙がセットされている状態で、カット紙印刷のデータを受信しました。	1. [▲]キー、[▼]キーを押して[ﾛｰﾙ紙を取り外す]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。 2. ロール紙を取り外し、プリンタドライバで指定したサイズ/種類のカット紙をセットして印刷し直します。 (→ 1 ロール紙をプリンタから取り外す) (→電子マニュアル「カット紙をセットして印刷する」)
		[▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。

エラーメッセージ	原因	処置
[手差し用紙の給紙口が違います。]	用紙をセットした[給紙口]と、プリンタドライバの[給紙方法]で指定した[給紙口]が違います。	以下の手順で、用紙をプリンタドライバの[給紙方法]で指定した[給紙口]にセットし直します。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[用紙を取り外す]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。 用紙が排紙されます。 2. プリンタドライバで指定した[給紙口]に用紙をセットし直します。 印刷が再開されます。
		以下の手順で、プリンタドライバの[給紙方法]の設定を、用紙をセットした[給紙口]に合わせます。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。 2. プリンタドライバの[給紙方法]の設定を、用紙をセットした[給紙口]に合わせ、印刷ジョブを再送信します。
[ﾊｰﾄﾞｳｪｱｴﾗｰ xxxxxxxx-xxxx]（xは英数字）	印刷中にロール紙がなくなりました。ロール紙の後端とロール紙の芯がテープで止められているため、搬送が止まっています。	電源をオフにして、ロール紙をプリンタから取り外してから電源をオンにしてください。
	[上カバー]内部のテープや[ベルトストッパ]が取り外されていません。	電源をオフにして、[上カバー]を開きテープや[ベルトストッパ]を取り外してから電源をオンにしてください。
	お客様では対処の出来ないエラーが発生している可能性があります。	電源をオフにし、3秒以上待ってから電源をオンにしてください。 再びメッセージが表示される場合は、エラーコードとメッセージをメモに書き留めてから電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸにｴﾗｰが発生しました。]	プリンタのハードディスクのフォーマットが壊れました。	[OK]キーを押して、ハードディスクのフォーマットを開始します。フォーマットが完了すると、ハードディスク内のデータが消去され、プリンタは自動的に再起動します。
[ﾌｧｲﾙ読み込み失敗]	プリンタのハードディスクのファイルが壊れました。	プリンタの電源を入れ直します。壊れたファイルだけが削除され、プリンタが起動します。
[ﾌｧｲﾙを認識できませんでした。]	プリンタを最新状態にするために送信した用紙情報などのデータ形式が間違っています。	データを確認してください。電源を切り、しばらくたってから再度電源を入れてデータを送信し直します。
	違う機種のファームウェアがアップロードされています。	ファームウェアを確認してください。電源を切りしばらくたってから再度電源を入れて、ファームウェアを送信し直します。
		再びメッセージが表示される場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾌﾁなし印刷ができません。]	フチなし印刷に対応していない用紙の種類あるいは紙幅が指定されたデータを受信しました。	以下の手順で、フチなし印刷できるように印刷ジョブを設定し直します。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。 2. ご使用のプリンタ専用のプリンタドライバが選択されていることを確認し、印刷し直します。 フチなし印刷できる用紙の種類については、用紙リファレンスガイドを参照してください。 (→電子マニュアル「用紙の種類」)
		操作パネルのメニューの[用紙ﾐｽﾏｯﾁ検知]を[警告表示する]に設定している場合は、[検知しない]に設定します。 ただし、紙づまりや印刷結果に不具合が発生する可能性があります。
		[▲]キー、[▼]キーを押して[ﾌﾁありで印刷する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を続けた場合は、フチのある印刷になります。
	プリンタにセットしてある用紙がフチなし印刷をサポートしていないサイズの用紙です。	[▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。
		以下の手順で、フチなし印刷できるプリンタの用紙に交換します。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[用紙を交換する]を選択し、[OK]キーを押してロール紙を取り外します。 (→1 ロール紙をプリンタから取り外す) (→電子マニュアル「ロール紙をロールホルダーから取り外す 」) 2. フチなし印刷できるプリンタの用紙に交換します。 (→1 ロール紙をロールホルダーにセットする) (→1 ロール紙をプリンタにセットする) 印刷が開始されます。 フチなし印刷できる用紙の種類については、用紙リファレンスガイドを参照してください。 (→電子マニュアル「用紙の種類」)
		[▲]キー、[▼]キーを押して[ﾌﾁありで印刷する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を続けた場合は、フチのある印刷になります。
	使用環境によってロール紙が伸びたり、縮んだりするため、フチなし印刷可能な幅に入らなくなる場合があります。	[OK]キーを押して印刷を中止します。 用紙種類ごとの使用環境範囲内で使用してください。 用紙の使用環境については、用紙リファレンスガイドを参照してください。 (→電子マニュアル「用紙の種類」)
		[操作パネル]のメニューで[用紙ﾐｽﾏｯﾁ検知]が[警告表示する]に設定されている場合は、[検知しない]に設定します。 ただし、印刷結果に不具合が発生する可能性があります。

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾌﾁなし印刷ができません。]	用紙のセット位置がずれています。	[▲]キー、[▼]キーを押して[用紙を交換する]を選択し、用紙の端部がフチなし印刷インク受け溝の幅に入るようにセットし直します。 ロール紙は[ロールホルダー]のフランジに突き当たるまでしっかりと差し込みます。A1サイズ（594mm）、A2サイズ（420 mm）のロール紙にフチなし印刷する場合は、[フチなし印刷用スペーサー]を[ロールホルダー]に取り付けてください。 （→1ロール紙をロールホルダーにセットする）
		[操作パネル]のメニューで[用紙ﾐｽﾏｯﾁ検知]が[警告表示する]に設定されている場合は、[検知しない]に設定します。 ただし、印刷結果に不具合が発生する可能性があります。
		[▲]キー、[▼]キーを押して[ﾌﾁありで印刷する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を続けた場合は、フチのある印刷になります。
		[▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択するか、[ストップ]キーを押して印刷を中止します。
[ﾌﾁなし印刷をする時は、ﾌﾟﾗﾃﾝ上の青いｽｲｯﾁを切換えてください。]	フチなし印刷用のデータを送信した時に、プラテン上の青い[スイッチ]が●の反対側に設定されています。	フチなしで印刷する場合は、プラテン上の青い[スイッチ]を●側に設定します。 （→電子マニュアル「プラテン上の青いスイッチを設定する」）
[部品交換が近付いています。]	サービス交換が必要な消耗部品の交換時期が近付いています。	[部品交換目安を過ぎています。]と表示されるまでは、しばらく使用することができます。 キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[部品交換目安を過ぎています。]	サービス交換が必要な消耗部品の交換時期の目安を過ぎています。	キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[ﾌﾟﾗﾃﾝ上の青いｽｲｯﾁNo.xxを右に動かしてください。]（xxは数字）	印刷中のメンテナンスに必要な箇所のプラテン上の青い[スイッチ]が●の反対側に設定されていることを検知しました。	メッセージで示された番号の、プラテン上の青い[スイッチ]を●側に設定します。 （→電子マニュアル「プラテン上の青いスイッチを設定する」）
[ﾌﾟﾗﾃﾝ上の青いｽｲｯﾁが汚れています。]	プラテン上の青い[スイッチ]が汚れています。	[上カバー]を開けて、プラテン上の青い[スイッチ]を清掃してください。 （→2用紙が汚れるときは）
[ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞxがありません。]（xはL、Rまたは表示なし）	プリントヘッドが取り付けられていません。	「プリントヘッド L」と表示された場合は[プリントヘッドL]、「プリントヘッド R」と表示された場合は[プリントヘッドR]、表示なしの場合は[プリントヘッドL]および[プリントヘッドR]を取り付けます。 （→1プリントヘッドを交換する）

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞxが異常です。]（xはL、Rまたは表示なし）	プリントヘッドに異常があります。	以下の手順で、プリントヘッドを交換してください。 1. [上カバー]を開けます。 2.「プリントヘッド L」と表示された場合は[プリントヘッドL]、「プリントヘッド R」と表示された場合は[プリントヘッドR]、表示なしの場合は[プリントヘッドL]および[プリントヘッドR]を、新しいプリントヘッドに交換します。 （→1 プリントヘッドを交換する）
		以下の手順で、プリントヘッドを交換してください。 1. 電源を切り、しばらくたってから再度電源を入れてます。 2.「プリントヘッド L」と表示された場合は[プリントヘッドL]、「プリントヘッド R」と表示された場合は[プリントヘッドR]、表示なしの場合は[プリントヘッドL]および[プリントヘッドR]を、新しいプリントヘッドに交換します。 （→1 プリントヘッドを交換する）
[ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞxが違います。]（xはL、Rまたは表示なし）	使用できないプリントヘッドが取り付けられています。	[上カバー]を開けて、「プリントヘッド L」と表示された場合は[プリントヘッドL]、「プリントヘッド R」と表示された場合は[プリントヘッドR]、表示なしの場合は[プリントヘッドL]および[プリントヘッドR]を、新しいプリントヘッドに交換します。 （→1 プリントヘッドを交換する）
[ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞの装着位置(L/R)が違います。]	プリントヘッドの装着位置が違います。	[上カバー]を開けて、一度右側で使用したプリントヘッドは右側に、左側で使用したプリントヘッドは左側にセットし直してください。
[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞを行ってください。]	プリントヘッドのノズルがつまっています。	以下の手順で、プリントヘッドをクリーニングしてください。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、印刷を中止します。 2. プリントヘッドをクリーニングします。 （→2 印刷がかすれるときは） それでもこのメッセージが消えない場合はプリントヘッドを交換してください。 （→1 プリントヘッドを交換する）
		[▲]キー、[▼]キーを押して[そのまま印刷する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を続行します。ただし、印刷結果に不具合が発生する可能性があります。
		[ディスプレイ]に[OK]と表示された場合は、以下の手順で、プリントヘッドをクリーニングしてください。 1. [操作パネル]の[OK]キーを押して印刷を中止します。 2. プリントヘッドをクリーニングします。 （→2 印刷がかすれるときは） それでもこのメッセージが消えない場合はプリントヘッドを交換してください。 （→1 プリントヘッドを交換する）

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾍｯﾄﾞ調整できません]	プリントヘッドのノズルがつまっています。	以下の手順を行い、[ﾍｯﾄﾞ位置調整]をやり直してください。 1. [OK]キーを押してエラーを解除します。 2. ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を調べます。 （→電子マニュアル「ノズルのつまりをチェックする」） 3. ノズルがつまっている場合は、プリントヘッドをクリーニングします。 （→2印刷がかすれるときは） 4. [ﾍｯﾄﾞ位置調整]をやり直します。 （→2縦線がゆがんだり色ずれがおきるときは）
	プリントヘッドの調整ができない、透過性の高いフィルム系の用紙がセットされています。	[OK]キーを押してエラーを解除します。 プリントヘッドを調整する場合は、フィルム系以外の使用頻度が高い用紙で調整することをお勧めします。 （→2縦線がゆがんだり色ずれがおきるときは）
[保存ｼﾞｮﾌﾞの数が最大です。]	個人ボックスに100個の印刷ジョブが保存されています。	個人ボックスに保存されている不要なジョブを削除します。 （→電子マニュアル「保存したジョブを削除する」）
[ﾎﾞｯｸｽに空き容量がないので保存せずに印刷を行っています。]	プリンタのハードディスクの空き容量がなくなり、印刷のみ実行しています。（ハードディスクに印刷ジョブは保存されません。）	印刷後、メッセージは消えます。
		個人ボックス（ボックス番号[01]～[29]）に保存されている不要なジョブを削除します。 （→電子マニュアル「保存したジョブを削除する」）
[ﾎﾞｯｸｽの空き容量がありません。]	プリンタのハードディスクの空き容量がなくなりました。	[ストップ]キーを押して印刷を中止します。
		ジョブキューの印刷ジョブを削除します。 （→電子マニュアル「ジョブキューを操作する（削除、追い越し印刷）」）
		個人ボックス（ボックス番号[01]～[29]）に保存されている不要なジョブを削除します。 （→電子マニュアル「保存したジョブを削除する」）
[ﾎﾞｯｸｽの空き容量が少ないです。]	プリンタのハードディスクの個人ボックスの空き容量が1GB未満になりました。	個人ボックスに保存されている不要なジョブを削除します。 （→電子マニュアル「保存したジョブを削除する」）
[ﾎﾞｯｸｽの保存可能数が最大です。]	個人ボックスに100個の印刷ジョブが保存されています。	個人ボックスに保存されている不要なジョブを削除します。 （→電子マニュアル「保存したジョブを削除する」）
[ﾏﾙﾁｾﾝｻが異常です。]	直射日光など、強い光がプリンタに当たり、センサが誤動作している可能性があります。	直射日光など、強い光がプリンタに当たらない環境で使用します。
	プリンタ内部のセンサの一部の性能が低下している可能性があります。	キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞ 残り容量が少ないです。]	メンテナンスカートリッジの残り容量が少なくなってきました。	印刷は続行されますが、メンテナンスカートリッジ交換のメッセージに備えて新しいメンテナンスカートリッジを準備します。
[ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞ が異常です。]	使用できない、または使用済みのメンテナンスカートリッジが取り付けられています。	プリンタ指定の未使用のメンテナンスカートリッジを取り付けます。 (→1 メンテナンスカートリッジを交換する)
[ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞ がいっぱいです。]	メンテナンスカートリッジの残り容量がなくなりました。	プリンタの動作が停止していることを確認し、メンテナンスカートリッジを交換します。 (→1 メンテナンスカートリッジを交換する)
[ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞ が装着されていません。]	メンテナンスカートリッジが取り付けられていません。	メンテナンスカートリッジを取り付けます。 (→1 メンテナンスカートリッジを交換する)
[ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞ が違います。]	違う機種のメンテナンスカートリッジが取り付けられました。	ご使用のプリンタ専用のメンテナンスカートリッジと交換してください。
[ﾒﾝﾃﾅﾝｽｶｰﾄﾘｯｼﾞ の残り容量がありません]	プリントヘッドのクリーニングなどを実行するのに十分なメンテナンスカートリッジの残り容量がありません。	プリンタの動作が停止していることを確認し、メンテナンスカートリッジを交換します。 (→1 メンテナンスカートリッジを交換する)
[用紙が小さいです]	[操作パネル]のメニューの[用紙ﾐｽﾏｯﾁ検知]が[一時停止する]に設定されているときに、プリンタドライバで設定した用紙のサイズよりも小さいサイズの用紙がプリンタにセットされています。	[▲]キー、[▼]キーを押して[そのまま印刷する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を続行します。 ただし、紙づまりや印刷結果に不具合が発生する可能性があります。
		以下の手順で、プリンタにセットした用紙のサイズに合わせて、プリンタドライバの用紙サイズを設定し直します。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。 2. プリンタドライバの用紙サイズ設定を、プリンタにセットした用紙のサイズに変更し、印刷し直します。
		以下の手順で、プリンタドライバで設定した用紙サイズに合わせて、プリンタの用紙を交換します。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[用紙を交換する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。 2. プリンタドライバで設定したロール紙幅の用紙に交換し、印刷し直します。
	[操作パネル]のメニューの[用紙ﾐｽﾏｯﾁ検知]が[警告表示する]に設定されているときに、プリンタドライバで設定した用紙のサイズよりも小さいサイズの用紙がプリンタにセットされています。	印刷は継続されますが、印刷結果に不具合が発生する可能性があります。

エラーメッセージ	原因	処置
[用紙が小さいです。]	セットされている用紙が小さすぎます。 （テストプリントなどのプリンタ内部データを印刷するとき。）	以下の手順で、10インチ幅以上のロール紙に交換します。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[用紙を交換する]を選択し、[OK]キーを押してロール紙を取り外します。 （→1ロール紙をプリンタから取り外す） （→電子マニュアル「ロール紙をロールホルダーから取り外す」） 2. 10インチ幅以上のロール紙に交換します。 （→1ロール紙をロールホルダーにセットする） （→1ロール紙をプリンタにセットする） 印刷が再開されます。
		[▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。
[用紙が違います]	調整パターンを複数枚のカット紙に印刷する場合に用紙サイズや種類が統一されていません。	調整パターンを印刷する際は、同じ種類の用紙を、調整に必要な枚数用意してください。 [▲]キー、[▼]キーを押して[用紙を交換する]を選択し、[OK]キーを押して用紙を交換します。 （→電子マニュアル「カット紙をセットして印刷する」） 印刷が開始されます。
		以下の手順で用紙を交換し、調整し直します。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。 2. 用紙を交換します。 （→電子マニュアル「カット紙をセットして印刷する」） 3. 操作パネルのメニューから再度調整を実行します。
[用紙が斜めにｾｯﾄされています。]	紙送り中に、用紙が斜めにセットされていることを検知しました。	以下の手順でロール紙をセットし直します。 1. [OK]キーを押します。 2. ロール紙の右端をオレンジ色の[紙合わせライン]に平行になるように合わせます。 （→1ロール紙をプリンタにセットする）
		ロール紙をセットし直しても、このエラーが再び発生する場合は、[ロールホルダー]をプリンタから取り外し、ロール紙を[ロールホルダー]のフランジに突き当たるまでしっかりと差し込んでから、[ロールホルダー]をプリンタにセットしてください。 （→1ロール紙をロールホルダーにセットする）
		以下の手順で、カット紙をセットし直します。 1. [OK]キーを押します。 2. カット紙を引き抜きます。 3. カット紙の右端を右側の[紙合わせライン]、カット紙の後端を[用紙押さえ]の下の紙合わせラインに平行になるように合わせます。 （→1カット紙をプリンタにセットする）

エラーメッセージ	原因	処置
[用紙が右側のｶﾞｲﾄﾞに合っていません。]	用紙セット時に、用紙が右端のガイドに合っていません。	以下の手順で、カット紙をセットし直します。 1. [OK]を押してエラーを解除します。 2. カット紙の右端を右側の[紙合わせライン]、カット紙の後端を[用紙押さえ]の下の紙合わせラインに平行になるように合わせます。
[用紙ｻｲｽﾞを検知できません。]	用紙のセット位置がずれているか、カールした用紙がセットされています。	以下の手順でロール紙をセットし直します。 1. [OK]キーを押します。 2. ロール紙の右端を右側の[紙合わせライン]に平行になるように合わせます。 3. [ディスプレイ]に[印刷が完了しなかったｼﾞｮﾌﾞが残っています。このｼﾞｮﾌﾞを印刷しますか?]と表示された場合は、[OK]キーを押します。 エラーが発生したページから、印刷が再開されます。 （→1 ロール紙をプリンタにセットする）
		ロール紙をセットし直しても、このエラーが再び発生する場合は、[ロールホルダー]をプリンタから取り外し、ロール紙を[ロールホルダー]のフランジに突き当たるまでしっかりと差し込んでから、[ロールホルダー]をプリンタにセットしてください。 （→1 ロール紙をロールホルダーにセットする）
		以下の手順で、カット紙をセットし直します。 1. [OK]キーを押します。 2. カット紙の右端を右側の[紙合わせライン]、カット紙の後端を[用紙押さえ]の下の紙合わせラインに平行になるように合わせます。 3. [ディスプレイ]に[印刷が完了しなかったｼﾞｮﾌﾞが残っています。このｼﾞｮﾌﾞを印刷しますか?]と表示された場合は、[OK]キーを押します。 エラーが発生したページから、印刷が再開されます。 （→1 カット紙をプリンタにセットする）

<table>
<tr><th>エラーメッセージ</th><th>原因</th><th>処置</th></tr>
<tr><td rowspan="4">[用紙種類が違います]</td><td rowspan="3">[操作パネル]のメニューの[用紙ﾐｽﾏｯﾁ検知]が[一時停止する]に設定されているときに、プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタにセットしてある用紙の種類が合っていません。</td><td>以下の手順で、プリンタドライバの用紙の種類と、プリンタで指定した用紙の種類を合わせます。
1. [▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。
2. プリンタドライバで指定した用紙をセットし直します。
印刷が再開されます。
（→電子マニュアル「ロール紙をセットして印刷する」）
（→電子マニュアル「カット紙をセットして印刷する」）</td></tr>
<tr><td>以下の手順で、プリンタドライバの用紙の種類と、プリンタで指定した用紙の種類を合わせます。
1. [▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。
2. プリンタドライバで用紙の種類を変更するか、プリンタにセットしていた用紙を交換してプリンタの用紙の種類を変更します。
（→電子マニュアル「ロール紙をセットして印刷する」）
（→電子マニュアル「カット紙をセットして印刷する」）</td></tr>
<tr><td>[▲]キー、[▼]キーを押して[そのまま印刷する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を続行します。
ただし、紙づまりや印刷結果に不具合が発生する可能性があります。</td></tr>
<tr><td>[操作パネル]のメニューの[用紙ﾐｽﾏｯﾁ検知]が[警告表示する]に設定されているときに、プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタにセットしてある用紙の種類が合っていません。</td><td>印刷は継続されますが、印刷結果に不具合が発生する可能性があります。</td></tr>
</table>

エラーメッセージ	原因	処置
[用紙幅が違います]	[操作パネル]のメニューの[用紙ﾐｽﾏｯﾁ検知]が[一時停止する]または[警告表示する]に設定されているときに、プリンタドライバの[ロール紙の幅に合わせる]で設定したロール紙幅と、プリンタにセットしてあるロール紙の幅が違います。	[▲]キー、[▼]キーを押して[そのまま印刷する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を続行します。 ただし、紙づまりや印刷結果に不具合が発生する可能性があります。
		[▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。
		以下の手順で、プリンタドライバで設定したロール紙幅の用紙に交換します。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[用紙を交換する]を選択し、[OK]キーを押してロール紙を取り外します。 （→1ロール紙をプリンタから取り外す） （→電子マニュアル「ロール紙をロールホルダーから取り外す」） 2. フチなし印刷できるプリンタの用紙に交換します。 （→1ロール紙をロールホルダーにセットする） （→1ロール紙をプリンタにセットする） 印刷が開始されます。
		プリンタドライバの[ロール紙の幅に合わせる]を選択したときに表示されるダイアログボックスで設定したロール紙幅と、プリンタにセットする用紙の幅を合わせて印刷し直します。
[用紙を送ることができません。]	給紙時に用紙を正しく送ることができませんでした。	1. [OK]キーを押します。 2. 用紙を取り除きます。 （→2ロール紙がつまったときは） （→2カット紙がつまったときは） 3. 用紙をセットします。 （→1ロール紙をプリンタにセットする） （→1カット紙をプリンタにセットする） 4. [ディスプレイ]に[印刷が完了しなかったｼﾞｮﾌﾞが残っています。このｼﾞｮﾌﾞを印刷しますか?]と表示された場合は、[OK]キーを押します。 エラーが発生したページから、印刷が再開されます。
	排紙時に用紙を正しく送ることができませんでした。	1. [OK]キーを押します。 2. 用紙を取り除きます。 （→2ロール紙がつまったときは） （→2カット紙がつまったときは）

エラーメッセージ	原因	処置
[用紙をｶｯﾄできません。]	カットされた用紙が[排紙ガイド]上に残っています。	1. [OK]キーを押して、用紙を取り除きます。 2. 用紙をセットします。 3. [ディスプレイ]に[印刷が完了しなかったｼﾞｮﾌﾞが残っています。このｼﾞｮﾌﾞを印刷しますか?]と表示された場合は、[OK]キーを押します。 エラーが発生したページから、印刷が再開されます。 (→1 ロール紙をプリンタにセットする)
	[排紙口]付近に異物があり、[カッターユニット]がぶつかっています。	1. [上カバー]を開けて、異物を取り除きます。 2. [ディスプレイ]に[印刷が完了しなかったｼﾞｮﾌﾞが残っています。このｼﾞｮﾌﾞを印刷しますか?]と表示された場合は、[OK]キーを押します。 エラーが発生したページから、印刷が再開されます。
	用紙の推奨使用環境で使用していません。	用紙の推奨使用環境範囲内で使用します。用紙ごとに推奨使用環境が異なります。推奨使用環境については、用紙リファレンスガイドを参照してください。 (→電子マニュアル「用紙の種類」)
	オートカットに対応していない用紙を使用しています。	1. ロール紙のカット方法を[ﾕｰｻﾞｰｶｯﾄ]に設定してロール紙をはさみなどでカットします。 (→電子マニュアル「ロール紙のカット方法を設定する」) オートカットの対応については、用紙リファレンスガイドを参照してください。 (→電子マニュアル「用紙の種類」) 2. [OK]キーを押して、用紙を取り除きます。
	上記以外の場合、[カッターユニット]が故障している可能性があります。	キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[用紙を検知できません。]	用紙を検知できませんでした。	以下の手順で、用紙をセットし直します。 1. 用紙を取り除いて、[OK]キーを押します。 2. 用紙をセットし直します。 (→1 カット紙をプリンタにセットする) (→1 ロール紙をプリンタにセットする)
[ﾛｰﾙ紙印刷が指定されています。]	ロール紙で印刷しようとしましたが、ロール紙がセットされていません。	[▲]キー、[▼]キーを押して[ﾛｰﾙ紙をｾｯﾄする]を選択し、[OK]キーを押して、ロール紙をセットして印刷します。 (→1 ロール紙をロールホルダーにセットする) (→1 ロール紙をプリンタにセットする)
		[▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択するか、[ストップ]キーを押して印刷を中止します。

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾛｰﾙ紙印刷が指定されましたが、手差し用紙がｾｯﾄされています。]	カットされているときに、ロール紙を指定した印刷ジョブを受信しました。	以下の手順で、ロール紙をセットして印刷します。 1. [▲]キー、[▼]キーを押して[用紙を取り外す]を選択し、[OK]キーを押してカット紙を取り外します。 （→ 1 カット紙を取り外す） 2. ロール紙をセットします。 （→ 1 ロール紙をプリンタにセットする） 印刷が開始されます。
		[▲]キー、[▼]キーを押して[印刷を中止する]を選択し、[OK]キーを押して印刷を中止します。
[ﾛｰﾙ紙がなくなりました。]	ロール紙がなくなりました。	以下の手順で、使用していたロール紙と同じサイズ、種類のロール紙に交換します。 1. [OK]キーを押して、ロール紙を取り外します。 （→ 1 ロール紙をプリンタから取り外す） （→電子マニュアル「ロール紙をロールホルダーから取り外す」） 2. 新しいロール紙をセットします。 （→ 1 ロール紙をロールホルダーにセットする） （→ 1 ロール紙をプリンタにセットする） 3. ロール紙にバーコードが印刷されていない場合は、用紙の種類を選択します。 （→電子マニュアル「用紙の種類を変更する」） 4. 操作パネルのメニューで[ﾛｰﾙ紙残量管理]が[ｵﾝ]に設定されていて、ロール紙にバーコードが印刷されていない場合は、用紙の長さを設定します。 （→電子マニュアル「用紙の長さを設定する」） 5. [ディスプレイ]に[印刷が完了しなかったｼﾞｮﾌﾞが残っています。このｼﾞｮﾌﾞを印刷しますか?]と表示された場合は、[OK]キーを押します。 エラーが発生したページから、印刷が再開されます。
	ロール紙はありますが、用紙送りに失敗して検知できませんでした。	プリンタドライバの[詳細設定モード]の[印刷品質]で、より高品質の設定を選択します。 （→電子マニュアル「印刷するときに優先する要素や色を設定して印刷する」）

エラーメッセージ	原因	処置
[ﾛｰﾙ紙がﾛｰﾙﾎﾙﾀﾞｰにしっかり突き当たっていません。]	用紙セット時に、ロール紙が[ロールホルダー]にしっかり突き当たっていません。	以下の手順で、ロール紙をセットし直します。 1. [OK]キーを押して、ロールホルダーをプリンタから取り外します。 2. ロール紙を[ロールホルダー]のフランジに突き当たるまでしっかりと差し込みます。 （→1 ロール紙をロールホルダーにセットする） 3. [ロールホルダー]をプリンタにセットします。
[ﾛｰﾙﾕﾆｯﾄが異常です。]	[ロール紙ユニット]が動作しません。	電源をオフにし、[ロール紙ユニット]をいったん取り外してから取り付け直します。 （→電子マニュアル「ロール紙ユニットを取り外す」） （→電子マニュアル「ロール紙ユニットを取り付ける」）
		上記の操作を行っても、再びメッセージが表示される場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。
[ﾛｰﾙﾕﾆｯﾄが装着されていません。]	[ロールユニット]が装着されていないプリンタで、印刷ジョブを受信しました。	[ストップ]キーを押して、印刷を中止します。
		1. 電源をオフにして、[ロールユニット]を装着します。[ロールユニット接続ケーブル]は奥までしっかり差し込んでください。 2. 電源をオンにして、印刷ジョブを送信し直します。

索引